



尚徳福祉会 坂戸保育園 2015, 10

日が暮れるのが段々早く感じる季節になってきました。子ども達は、トンボを見つけたり、木の実の変化に気づいたり早くも秋探しに夢中です。少しずつ寒くなる時期ですが、沢山食べて、身体を動かし、元気いっぱいにご覧したいと思います。



園庭も秋模様へと変化してきました。夏に咲いていた花は枯れ、種ができると、すかさず発見する子ども達です。「これなーに？」と保育者に尋ねたり、「なんかあったよ！」「なんだこれ？」と、友達と、不思議そうに観察をし、興味津々！保育者が何に見えるか尋ねてみると、「ダンゴムシ」、「くろいバナナだよ」と、大人では発想できない、素敵な答えがたくさん返ってきました。子ども達の好奇心や、発想を大切にしながら、秋の発見を、たくさん経験させていきたいと思えます。

うがい、はじめました！

ブクブクうがいを始めました。初めての挑戦という事もあり、嫌がる子もいるのではないかと思いましたが、みんな積極的に取り組んでいます。まだ、水を飲んでしまったり、下を向いて水を吐けさせない等、上手く出来ない事もありますが、職員が傍に付き、口のゆすぎ方を丁寧に伝えています。ご家庭でも是非保護者の方と一緒に挑戦してみてください。



お知らせ＊お願い

○少し肌寒くなってくるので、長袖のご用意をお願い致します。

花火がドーン？



9月、雨が続き、外の様子を気にする子ども達。すると、突然ドーンと雷が鳴りました。初めは驚いた様子の子も多かったですが、夏に踊った忍たま音頭や、見た花火を思い出し、「はなびがドーンだね！」「どこではなびしてるのかなー？」とみんなで声を掛け合っていました。花火トークに花が咲き、雨の日でも、雷の日でも、いつも明るいりんご組です。

りんご組の一言



- ★おやつにウエハースが出て・・・
「ウエハースちょうだい！」・・・人の名前みたいになっちゃいました。
- ★おままごとのジュースを持ってきて・・・
「はい、おちゃて」・・・お茶？お酒？＊お酒でした。
- ★ご飯の前に・・・
「かなしばいよんで！」・・・んー、惜しい！

秋も来たけど・・・

玄関から園庭までの道中、夏野菜の花壇を見る事が習慣になっています。トマトの色が変わったり、ピーマンが大きくなったりと、毎日の変化を楽しみにしている子ども達。夏が終わりを告げ、段々と実のつかなくなった野菜を見ると「あれ？トマトなくなってる！」「オクラもないよー」「どこいっちゃったのかなー？」と少し寂しそうな様子。秋の訪れと同時に夏の終わりも感じるりんご組なのでした。

